



東京大学
先端科学技術研究センター



社会的価値共創
フォーラム



高野山會議 2026

KOYASAN CONFERENCE 2026

主催：東京大学先端科学技術研究センター／一般社団法人 社会的価値共創フォーラム（共同主催）

参加者募集要項

既存の教科や分野の枠組みにとらわれず
現代社会の諸問題に対する課題発見・解決能力
あるいは社会的な価値を創造する資質の育成を目指す
独自の蓮華モデル STEAM 教育*実践の場として
1,200 年余の歴史を有する学びの聖地・高野山を舞台に
青少年高野山会議を展開します

* Science, Technology, Engineering, Mathematics + Art

- 何を学ぶか：自ら考え、自ら律し、自利利他の精神を学ぶ
- どのように学ぶか：知性と共に感性を高め、知性・感性を融合し、青少年参加者による主体的な会議運営の実践
- どこで学ぶか：東京大学先端科学技術研究センター等で多角的に学び、その成果を学びの聖地・高野山で発表
- 誰と学ぶか：青少年参加者に加え、先端人（芸術家・研究者）および、学びの環境を創るラーニングパートナー（実業／企業人）が参集

私たちは、「人とは何か」を問う必要があった —— 「青少年高野山会議 2024 報告レポート」より

古昔、知と美は同一でありました。

人の人たる由縁である知性をもってして、人である以前からそなわる自然の一部としての感性を刺激することが“芸術”だとするならば、“芸術”とはまた人の人たる由縁です。

急激に変化し、本来の人間性が喪失されつつある知性偏重の現代社会。

“芸術”というよく分からないものを問うことは、「人とは何か」を問うことなのです。

統括・プロデュース 近藤 薫
(東京大学先端科学技術研究センター 教授／東京フィルハーモニー交響楽団 コンサートマスター)

青少年高野山会議 2026 通年プログラム (予定) Program

プログラムの内容・日程・会場は、今後変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

2026
(R.8)

序【入学】 会場：東京都内

11月8日(日)	開会式／講演「何を学ぶのか」(青少年高野山会議統括：近藤 薫)／先端研紹介～ 外的世界の今(社会的価値共創フォーラム代表理事：吉田 哲臣)～インプロヴィゼーション～ 特別講義「自利利他とは」～座談「自利利他」～オリエンテーション
----------	--

涵【セミナー】 会場：東京都内 各日9:30集合 / 18:00頃解散予定 ※1月18日のみ、夕方以降の開催予定

11月14日(土)	【座談】テーマ「自利利他」 第1回：AI・人工知能(東大先端研教授：原田 達也) 第2回：昆虫工学・生物知能(東京大学名誉教授 / 東大先端研シニアリサーチフェロー：神崎 亮平)
11月22日(日)	【座談】テーマ「自利利他」 【特別講義】高野山会議とは、Nature-Centeredとは (東京大学名誉教授 / 東大先端研シニアリサーチフェロー：神崎 亮平) 第3回：クラシック音楽とNature-Centered(東大先端研教授：近藤 薫)
12月13日(日)	【座談】テーマ「Nature-Centeredとは」 第4回：ロボティクス(東大先端研教授：稲見 昌彦) 第5回：身体知(東大先端研教授：爲末 大) 第6回：当事者研究(東大先端研教授：熊谷 晋一郎) 【まとめ】座談の発表 (I)
12月20日(日)	【座談】テーマ「からだところ」 第7回：インクルーシブアート(東大先端研客員教授：新井 鷗子) 第8回：食事学(調整中)

2027
(R.9)

1月18日(月)※	〈ヤマカズの部屋〉山田 和樹「世界的指揮者との対話」
1月24日(日)	【座談】テーマ「Why Art? ～芸術とはなにか」 第9回：エネルギー(東大先端研所長：杉山 正和 / JERA) 第10回：戦争(東大先端研准教授：小泉 悠) 第11回：経済(調整中) 第12回：日本伝統芸能「能」(シテ方金剛流能楽師 金剛流若宗家：金剛 龍謹)
1月31日(日)	【座談】テーマ「Why war? ～ひとはなぜ戦争をするのか?」 第13回：脳科学(東大先端研 フェロー：小泉 英明) 第14回：舞踊(調整中) 【まとめ】座談の発表 (II)～デシジョンミーティング「私たちは何を学ぶのか」

結【修了】(2泊3日) 会場：和歌山県

2月5日(金)	Day.1：京都集合～丹生都比売神社参拝～インプロヴィゼーション～座談
2月6日(土)	Day.2：講義～奥之院を歩く～発表準備
2月7日(日)	Day.3：コンサート～発表「How Nature-Centered?」～修了式

参加資格

- ☐ 申込内容を審査後、個人面談をおこなったうえで参加を認定します
- ☐ 全てのプログラムに参加意欲のある15歳(高校1年生)～30歳の青少年(2026年4月1日現在)で、原則として全てのプログラムに現地参加できること
(全てのプログラムが密接に関連して進行します。不参加が続く場合は、受講の継続をご遠慮いただくことがあります)
- ☐ 「1,200年後の未来を見据え、知性と感性を刺激し、自ら考え、自ら律する人を育てる。」という、本プログラムの目的を理解し、積極的に自利利他の学びを得る意思があること

会 場

東京大学先端科学技術研究センター（目黒区 駒場）
 高野山金剛峯寺（和歌山県 高野町）／ 高野山 東京別院（港区 高輪）
 高野山大学（和歌山県 高野町）
 株式会社 JERA（中央区 日本橋）
 ※プログラムにより上記以外で実施するものもあります

高野山宿泊：宿坊

運 営

主 催：東京大学先端科学技術研究センター、一般社団法人 社会的価値共創フォーラム（共同主催）
 協 力：高野山金剛峯寺、高野山大学、高野町

特別顧問：杉山 正和（東京大学先端科学技術研究センター所長・教授／エネルギーシステム分野）
 奥田 久栄（一般社団法人 社会的価値共創フォーラム ファウンデーション・アドバイザー、
 株式会社 JERA 代表取締役社長 CEO 兼 COO）
 会 議 長：神崎 亮平（東京大学名誉教授、東京大学先端科学技術研究センターシニアリサーチフェロー）
 統括・プロデュース：近藤 薫（東京大学先端科学技術研究センター 教授／先端アートデザイン分野、
 東京フィルハーモニー交響楽団 コンサートマスター）

先端人（講師） ※調整中・五十音順

秋山 耕太郎（クラーク記念国際高等学校 教諭）
 新井 鷗子（横浜みなとみらいホール館長、東京大学先端科学技術研究センター客員教授、東京藝術大学客員教授）
 稻見 昌彦（東京大学先端科学技術研究センター教授／身体情報学分野）
 熊谷 晋一郎（東京大学先端科学技術研究センター教授／当事者研究分野）
 小泉 英明（東京大学先端科学技術研究センターフェロー／分析科学・脳科学・環境科学）
 小泉 悠（東京大学先端科学技術研究センター准教授／国際安全保障構想分野）
 高野山僧侶の皆様
 小森 輝彦（声楽家／バリトン、東京大学先端科学技術研究センター客員教授、東京音楽大学教授）
 小山 智子（クラーク記念国際高等学校 教諭）
 金剛 龍謹（シテ方金剛流能楽師 金剛流若宗家）
 戸上 真里（バイオリニスト、京都市立芸術大学教授）
 丹生 晃市（丹生都比売神社宮司）
 原田 達也（東京大学先端科学技術研究センター教授／マシンインテリジェンス分野）
 平野 嘉也（和歌山県高野町長）
 松長 潤慶（高野山大学学長）
 山田 和樹（指揮者、バーミンガム市交響楽団音楽監督、モンテカルロ交響楽団芸術監督） 他

参加費

無 料

※宿泊を伴うプログラムの場合、宿泊場所は主催者手配、宿泊費は主催者が負担します

※各プログラムへの参加にかかる交通費（自宅から集合地までの往復）は参加者の自己負担とします

定員 ならびに 参加認定

36 名

※参加認定について、結果は 2026 年 10 月中旬までに通知します

応募方法

以下 URL または QR コードから「参加申込フォーム」にアクセスして
必要事項をご記入ください

<https://forms.gle/Jz7Ang6YnMDE4afN8>



お問い合わせ

E-mail koyasan.enyuforum2025@gmail.com

応募締切

2026 年 9 月 30 日（水）23 時 59 分

注意事項

- (1) 締切期日を厳守してください
- (2) 申込を行う時点で、日程が確定している全プログラムに参現地加できることを確認してください
- (3) 本プログラムは基本的には日本語で行います
- (4) 申込後に予定を変更する場合は、参加認定の連絡を待たず、上掲の問い合わせ先（メール）宛に、ご連絡ください
- (5) 申込時点で 18 歳未満の方は、参加にあたり保護者の同意が必要です
- (6) 本プログラムの実施中に、主催者が写真・動画を撮影し、主催者等の広報物、ウェブサイト、SNS 等に掲載するほか、報道機関等へ提供することがあります